

2026年3月9日

各 位

新本店ビルの竣工およびグランドオープンについて

株式会社 山形銀行（頭取 佐藤 英司）は、2026年2月27日（金）、新本店ビル（山形市七日町）が竣工し、内装工事および移転作業を経て、2026年7月21日（火）に本店営業部の移転およびグランドオープンすることをお知らせいたします。なお、新本店ビルの名称は「山形銀行本店ビル」といたします。

2026年7月以降、本部機能および本店営業部を順次移転する予定であり、本店営業部は2026年7月17日（金）まで、現在の仮移転先である「山形銀行旅籠町ビル（山形市旅籠町）」にて営業いたします。

当行はこれまで以上に地域やお客さまから頼りにされる銀行を目指してまいります。

記

1. 新本店ビルのコンセプト

(1) 地方創生への貢献

新本店ビルデザインコンセプトは「にぎわいを纏う」であり、広場を中心に新たなにぎわいの場をつくることにより地域との一体感を醸成します。山形市役所・文翔館が建ち並ぶ目抜き通りに面する交差点に象徴的な集いの場ができることで、中心市街地の活性化をけん引するシンボルとして親しみやすさと品格を両立させます。

(2) 防災機能および BCP の強化

敷地や立地に応じ耐震構造を採用し、警察署や消防署と同様の強度である「耐震安全性 I 類」とすることにより、震度 7 の地震でも中破程度の被害に止めます。

災害時の対策本部となる専用室（平時は会議室として使用）を設けているほか、業務継続のための非常用発電機（最長 72 時間稼働）を設置しています。

(3) 省エネ機器の活用による環境への配慮

山形の気候風土にあわせたダブルスキンの外装や高効率機器の採用によって、山形県内における 10,000 m² 以上の新築建物全体で初の ZEB Ready（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル基準）を達成します。

また、県産材の積極的な利用や井水による融雪設備、建材一体型の太陽光発電を備えたサステナブルな建築物であり、建築環境総合性評価システム「CASBEE」建築（新築）S ランク相当の機能を有しています。

太陽光パネルの年間発電量は約 10,000kWh であり、本発電量は、にぎわい広場の照明における年間消費電力をすべて賄える発電量となります。

(4) 働きやすいオフィス環境の構築

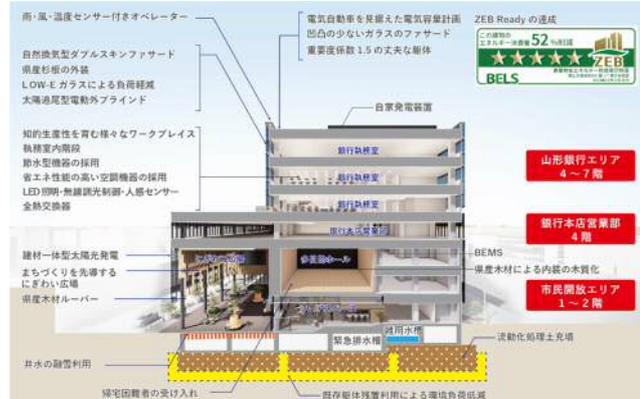
オフィスは、将来の更新性を考慮し、ゆとりを持った階高や広さのある空間とし、間仕切りなしのオープンスペースでのフリーアドレス業務を可能とします。各人の業務特性や仕事内容に応じ一時的に集中して作業ができるブースやミーティングスペースを多数設けており、建築環境総合性評価システム「CASBEE」ウェルネスオフィス S ランク相当の機能を有しています。

2. 新本店ビルのフロア構成について

(1) フロアの構成

新本店ビルの各フロアの構成は下図のとおりです。

7階	⑤本部執務フロア（4階～7階）			
6階				
5階				
4階	④応接室・会議室	④本店営業部		
3階	銀行専用フロア		③多目的ホール (愛称：やまぎんみんなのホール)	銀行専用フロア
2階	①にぎわい広場 (愛称：やまぎんSQUARE)		②シェアスペース (ATM・貸金庫・公益的施設管理事務所)	エントランス
1階	①商業施設			



(2) 各フロアの概要

①にぎわい広場〈愛称：やまぎん SQUARE〉、商業施設（1階）

にぎわい広場は、県産材によるルーバーや、最上川をイメージした床面など、山形の自然をイメージした造りとしています。半屋外となっており、悪天候時でも様々なイベントが可能です。

商業施設には、ローソン（株式会社ローソン、本社：東京都品川区、代表取締役社長：竹増貞信）および BACIC+（株式会社 ESCARGOT、本社：山形県山形市、代表取締役：栗野司）が入居いたします。



【昼間】



【夜間】

②シェアスペース（1階）

シェアスペースは、ガラスで囲まれた透明性を活かし、開放感のある空間となっており、どなたでも利用可能です。ATM（3台）、貸金庫および公益的施設の管理・運営事務所を設置いたします。



【シェアスペース（西側）】



【シェアスペース（東側）】

③多目的ホール〈愛称：やまぎんみんなのホール〉（2階）

多目的ホールは蔵王の樹氷をモチーフにした山形市産材（杉）のルーバーと、県産材（ブナ）床材を使用し、木質感あふれる親しみやすい空間としています。収容人数最大 300 名の多機能ホールとなっており、株主総会や大規模なセミナーの開催を想定しています。



【多目的ホール】



【ホワイエ】

④本店営業部、応接室・会議室（4階）

本店営業部は広々としたロビーや落ち着いた雰囲気の出迎ブース・応接室を備え、お客さまが快適にお過ごしいただける空間を提供します。ATMは2台設置いたします。

本店営業部、応接室・会議室へのアクセスは、シェアスペース内にあるお客さま用の直通エレベーター（2台）をご利用いただくか、駐車場の屋上が新本店ビルの4階と連結していますので、駐車場の屋上からも本店営業部、応接室・会議室へのアクセスが可能です。



【本店営業部】



【応接室・会議室】

⑤本部執務フロア（5、6階）

本部の執務フロアは、部門ごとの間仕切りを設けず、明るく開放的な執務空間とし、集中作業やディスカッションなどその時々のワークシーンに合わせた多様な働き方が可能な設えとしています。

また気軽に打ち合わせができるミーティングスペースや執務室内上下階に行き来できる内階段を設け、部門間の垣根を越えた意識を醸成し、コミュニケーションの活発化を図ります。



【本部執務フロア】



【ミーティングスペース】



3. 公益的施設の運営・管理について

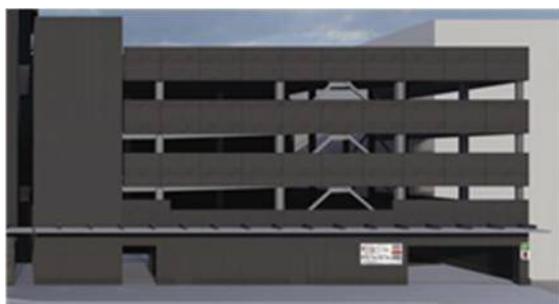
公益的施設であるにぎわい広場、シェアスペース、多目的ホールの運営・管理は、シェアスペース内に事務所を設ける一般社団法人山形エリアマネジメント（2026年4月法人設立予定、以下、エリマネ）が行います。

にぎわい広場・シェアスペース内の貸会議室（3部屋）・多目的ホールは借用可能となっており、当行関連のイベントが入っていないければ、どなたでも自由に借りることが可能です（一部貸出条件はあります）。

エリマネの詳細や貸出条件等については、今後エリマネのHP等でお知らせいたします。

4. 駐車場について

新本店ビル敷地内北側にお客さま用駐車場（自走式立体駐車場）を50台設置いたします。駐車場の運営・管理は「三井のリパーク」が行います。駐車場はどなたでも有料でご利用いただけますが、銀行を利用される方は無料でご利用いただけます。



【駐車場東側】



【駐車場棟屋上と本体棟の連絡部分】

5. 建物概要

名称	山形銀行本店ビル
所在地	山形市七日町三丁目1番2号
延床面積	14,707.89㎡（駐車場合む）
構造・階数	鉄骨造 地上7階（地下階なし）
駐車場	自走式立体駐車場（地上4階）※三井のリパーク運営・管理
建物用途	本店営業部、本部機能、公益的施設（にぎわい広場・シェアスペース・多目的ホール）
CM	株式会社三菱地所設計
事業コンサルタント	株式会社アール・アイ・エー
基本設計	RIA・本間設計共同企業体
実施設計・監理	本間設計・RIA 共同企業体
施工	大林組・千歳建設・山形建設・渋谷建設・市村工務店共同企業体

以上

本件に関するお問い合わせ先
 経営企画部 広報室
 TEL：023-623-1221（代表）
 【受付時間】9:00～17:00